

れんけいこうち広域都市圏 市町村の位置

国土地理院承認 平14総複 第149号



高知県



れんけいこうち広域都市圏 市町村の概要

■高知市

高知市は、高知県の中央部に位置し、企業や商業施設のほか、大学等の高等教育機関が集積するとともに、県内屈指の施設園芸地域や緑豊かな中山間地域を有する都市である。また、桂浜やよさこい祭り、日曜市等の観光資源が豊富で県外から多くの人を訪れている。

<安芸地域>

■室戸市

室戸市は、県都高知市の東方 78km に位置し、近海マグロ漁、定置網漁等の漁業や温暖な気候を利用したサツマイモや早出のびわ、土佐備長炭の生産等の農林業が盛んで、地域資源を活用した海洋深層水や室戸ユネスコ世界ジオパーク等、県を代表する観光地となっている。

■安芸市

安芸市は、県東部地域最大の市街地を形成している。産業としては、豊富な水、長い日照時間や温暖な気候を利用して、平地ではナスを中心とする施設園芸、中山間地域では柚子の生産等が盛んである。また、安芸沖はシラス漁が盛んで、ちりめんじゃこの加工も行われている。

■東洋町

東洋町は、高知県の最東端に位置し、ポンカンや小夏などの柑橘栽培や漁業が主産業であり、また全国的に有名な生見サーフィンビーチや清流野根川のアユ釣りなど観光資源も豊富である。

■奈半利町

奈半利町は、県都高知市から東に約 50 kmに位置し、農漁業を主要産業とした古くから県東部の交通の要衝として栄えてきた町であり、また、海・山・川と三拍子そろった豊かな自然と伝統的建造物で形成された町並み等、自然と歴史が美しくミックスされた町である。

■田野町

田野町は高知県東部に位置する、四国で一番小さい町である。町の中心にはスーパーなどの商業施設、医療施設、図書館などの文化施設や公共施設が集約しており、コンパクトで住みやすい「暮らしやすさ」が自慢の町である。

■安田町

安田町は高知県東部に位置し、町を南北に貫流する安田川流域に広がる清流のまちで、蔬菜園芸発祥の地としてハウス園芸が盛んなほか、清流の伏流水を活かした醸造業も盛んで、「土佐鶴酒造」「南酒造場」の2蔵元が銘酒を醸している。

■北川村

北川村は、県都高知市から東へ約 60km に位置しており、幕末の志士中岡慎太郎が奨励した柚子栽培は全国有数の産地となっている。また、フランスから世界で唯一認められた北川村「モネの庭」マルモッタンや良質の北川村温泉、中岡慎太郎館などの芸術と文化の観光資源がある。

■馬路村

人口約 860 人、「ごっくん馬路村」で有名な馬路村。おなじみの柚子製品はもちろんのこと、かつて林業で栄えた馬路村では、世界で唯一の成形デザインによる杉のバッグ「monacca」を開発。この地域ならではの「オンリーワンの村づくり」に取り組んでいる。

■芸西村

高知県東部に位置する芸西村は、温暖な気候に恵まれ、施設園芸によるナスやピーマン、花卉栽培が盛んに行われている。また、村の1次2次産品を使った加工品の開発に向けた取組も行われている。現在、建設中の和食ダムは、高規格道路から近く、海が見えるダムとして全国でも珍しい。

<物部川地域>

■南国市

南国市は、高知県の中東部に位置しており、高知龍馬空港や高知自動車道南国ICを有するなど交通の要衝となっている。また、早場米や園芸野菜の産地として知られており、シシトウ・小ナス・ピーマンなどの生産が盛んである。

■香南市

香南市は、高知市東部約 17km に位置し、豊かな自然環境に恵まれ、農林水産業を中心に、商工業地域が加わった理想的なまちである。また、どろめ祭りやみなこい港祭り、手結盆踊りなど、様々なイベントが開催され、県内屈指の人気スポットとして定着している。

■香美市

香美市は、高知県の北東部に位置し、物部川流域の豊かな自然に恵まれ、龍河洞、アンパンマンミュージアムやべふ峡などは多くの観光客に喜ばれている。また、市内にある高知工科大学と連携し、産・学・官の相互的な協力や交流が行われている。

＜^{れいほく}嶺北地域＞

■ 本山町

本山町は高知県の北部，四国の中央に位置し，90％は森林で水と緑に恵まれた中山間地域である。棚田でのブランド米「土佐天空の郷」の活気ある取組や白髪山・吉野川・棚田等の資源を活かした自然体験，アウトドア体験に多くの方が訪れている。

■ 大豊町

大豊町は，高知県東北端四国山地の中央部に位置し，総面積の88％が森林であることから，森林資源を活用した安定した雇用の創出を目指し取組を進めている。また，碁石茶や^{ぎんぶろう}銀不老といった大豊固有の特産品の他，一級河川吉野川でのラフティングも人気である。

■ 土佐町

土佐町は吉野川の源流域に位置し，「四国の水がめ」早明浦ダムがある水源の町。農林業が盛んで，棚田米と「土佐あかうし」の産地である。「SDGs と住民幸福度に基づく“誰ひとり取り残されない” 持続可能なまちづくり」を掲げ，教育や福祉の充実，カヌーの振興に取り組んでおり，近年は移住者が増加している。

■ 大川村

大川村は，高知県の最北端，県都高知市の真北に位置しており，農畜林業等の第一次産業を基幹産業とした山村である。また，北部の四国山脈に通じる登山道は登山ファンからの人気が高いほか，特産品である大川黒牛・土佐はちきん地鶏を食するイベント「大川村謝肉祭」には，毎年多くの人が訪れている。

＜仁淀川地域＞

■ 土佐市

土佐市は，仁淀川の河口部に位置し，高知市に隣接している。温暖な気候と豊かな自然の恩恵を受け，果物類・野菜類・花卉類など農業のほか，仁淀川の豊かな水を活用した製紙工業や，沿岸漁業，水産物加工など，多彩な産業が成り立っている。

■ いの町

いの町は，高知県の中央部に位置し，県都高知市に隣接しながらも水質日本一の仁淀川や吉野川，また，石鎚国立公園に指定されている瓶ヶ森や寒風山をはじめ山・川の豊かな自然に恵まれ，土佐和紙発祥の地として昔から製紙業が盛んな町である。

■ 仁淀川町

仁淀川町は，高知県の北西部に位置し，農林業や鉱業が主要産業となっている。神楽や秋葉祭り，太鼓踊りなどの伝統文化が多く，また，桜や花桃などの観光資源も豊富である。清流仁淀川の源流仁淀ブルーを活かした観光を推進している。

■佐川町

佐川町は、高知県の中西部、愛媛方面への国道とＪＲ土讃線が通る交通の結節点に位置している。江戸時代から続く酒蔵を中心とした町並みを残し、牧野富太郎博士など多くの偉人を輩出したことから「文教のまち」として知られている。

■越知町

越知町は高知県の中西部、清流仁淀川が流れる中山間地域に位置し、町のシンボル横倉山は安徳天皇潜幸伝説や全国的にも珍しい植物の植生地として知られている。また、町内にはキャンプ場や自然を楽しめる場所が多く存在しており、「アウトドアなまち」を宣言している。

■日高村

高知市から西へ約16kmに位置しており、2つのゴルフ場を有し、仁淀川での屋形船やサップなど自然を生かした体験型観光を推進している。特産品はシュガートマトや霧山茶に芋けんぴ。また、世界的に有名な土佐和紙の生産やオムライス街道など話題に事欠かない村となっている。

＜こうばん高幡地域＞

■須崎市

須崎市は高知県の中西部に位置し、国の重要港湾である須崎港を有するとともに、名物鍋焼きラーメンをはじめ、ミョウガやウツボなど特産品が豊富である。また、須崎市マスコットキャラクター「しんじょう君」のイベントなどで全国から多く人が訪れている。

■中土佐町

中土佐町は、太平洋岸に面した高知県の中西部に位置し、青い海、日本最後の清流四万十川、緑豊かな山野といった自然環境に恵まれた町で、国の重要文化的景観にも選定され、土佐の一本釣り、大正町市場、沈下橋は全国的に有名で県外からも多くの方が訪れている。

■梶原町

梶原町は、高知県の中西部、愛媛県との県境に位置し、四国カルストに抱かれた山間の町で、「雲の上の町」ともよばれている。主要産業の農林業のほか、町内に5つある建築家の隈研吾氏による建造物を生かした観光の取組を進め、多くの方々が訪れている。

■津野町

津野町は高知県の中西部に位置し、日本最後の清流四万十川や日本三大カルストのひとつ四国カルスト天狗高原など観光資源が豊富で、津野山古式神楽や花取り踊りなど伝統文化が息づき、特産品のお茶を使った「満天の星大福」など6次産業化の取組を進めている。

■四万十町

四万十町は、高知県の中西部にある山・川・海の自然に囲まれた中山間地域の町で、特産品としてアユや栗焼酎がある。全国的にも有名な四万十川の中流域に位置し、夏場にはラフティングやカヌーなどの川遊びやキャンプが人気となっており、例年多くの観光客が訪れている。

＜幡多地域＞ はた

■宿毛市

宿毛市は、四国の西南端に位置し、黒潮の影響を強く受ける宿毛湾は豊かな漁場となっている。また、県内唯一の有人離島「沖の島」、「鵜来島」は、磯釣りやダイビングのメッカである。温暖な気候を活かし「文旦」、「直七」など、柑橘系果樹栽培が盛んである。

■土佐清水市

土佐清水市は、四国の最南端に位置し、足摺沖の好漁場と風光明媚な自然美を有することから漁業と観光のまちとして栄え、主要魚種のメジカを原料とする宗田節生産量は全国シェアの7割を占め、足摺岬や竜串地域を中心に大勢の観光客が訪れている。

■四万十市

四万十市は、高知県の西南部「幡多地域」の中央部に位置し、古くから幡多の政治、経済、文化、交通の中心地として栄えてきた。四万十川に代表される豊かな自然や、土佐の小京都として育まれてきた歴史・文化に魅せられ、四季を通じて多くの観光客が訪れている。

■大月町

大月町は、高知県の西南端に位置し、温暖な気候風土に恵まれている。漁業と農業の盛んな町だが、最近では磯釣りやダイビングが楽しめる柏島をはじめ足摺宇和海国立公園の自然美や海中景観など観光面において全国から注目されている。

■三原村

三原村は、高知県西南部の幡多地域に位置し、標高約 120m の高原盆地を形成する水と緑の豊かな村である。主要産業は農林業で、米やどぶろくが特産品であるほか、柚子の産地化にも取り組んでいる。

■黒潮町

黒潮町は高知県の西南地域に位置しており、南国特有の温暖な気候で施設園芸や土佐カツオ一本釣り漁業が盛んである。また、美しい4kmの砂浜を活用した「Tシャツアート展」など観光資源も豊富で県外からも多くの人が訪れている。